

平成26年第3回定例会（9月議会）が9月1日に開会し、9月11日に一般質問（11人）、12日から決算特別委員会、24日に議案審議が行われました。議案審議では、平成26年度一般会計補正予算など村長から提出された議案等32件をすべて可決しました。

また、文教厚生委員会から提出された「教育予算の拡充を求める意見書」を全会一致で可決し、国の関係省庁に送付しました。

## 平成25年度決算すべてを認定

### ・一般会計

### ・国民健康保険事業等の9特別会計

### ・病院事業及び水道事業の2企業会計

一般会計、国民健康保険事業等の9特別会計、病院事業及び水道事業の2企業会計決算をすべて認定した。

▼一般会計の認定では①業務委託や団体補助については改善に努めること②時間外勤務はさらに検討すること③TOKAI原子力サイエン



建設中の中丸小学校

スタウン構想についてはアクションプランを策定し住民に周知すること④歳計現金および基金については有効な運用方法について検討すること⑤研究交流プラザについては活用方法について検討すること⑥村税の徴収率について更なる向上に努めることの見解が付けられた。また、▼国民健康保険事業については滞納整理等の一層の努力を図られた。▼後期高齢者医療は健康寿命の延長を目指す活動等なお一層の努力を図りたい。▼介護保険事業については介護サービスのより効果的な運用に努められた。▼那珂地方公平委員会については地方公務員の多種多様な問題についての課題の掘り起こしを図る。▼東海駅西・駅東・駅西第二・東海中央土地区画整理事業では、早期清算に向けてなお一層の努力を求めるとともに、事業の最終段階にある地区は更なるスピードアップを図ること。▼公共下水道事業や水道事業では施設設備等の高経年化対策等に長期更新計画を構築することともに、現行の受益者負担制度の在り方について検討を求める等の意見が付けられた。



建設中の東海中学校



公用車に導入された電気自動車